

2023年度 公益財団法人よこはまユース 事業報告

1 事業概要

2023年度は第3期中期経営方針、及び横浜市と締結した「団体経営の方向性及び協約」の最終年度にあっており、この3年間の取組みを総括しつつ、新たに第4期中期経営方針（2024年度～2026年度）の策定を行いました。

長引くコロナ禍は収束しましたが、その影響は深刻であり、中期経営方針のテーマである「つながり」の回復に努めつつ、青少年の成長を支える人材の育成、居場所や体験活動の機会の提供、青少年育成に携わる団体などへの相談助言や活動の支援に取り組みました。

育成センター、研修センター、交流・活動支援スペースの稼働率は上昇しましたが、コロナ禍前の水準には戻っておらず、新たな利用促進策などが課題となっています。

一方で、放課後キッズクラブや寄り添い型生活支援事業所では支援を必要とする児童の増加などから登録者数が増加傾向にあり、事業の充実を図るとともに、深刻な人手不足の中でそれに対応する職員体制の確保も大きな課題となっています。

校内カフェとして実施している事業のニーズは高く、横浜総合高校に加え、みなと総合高校や戸塚高校定時制でも実施するなど活動場所を広げています。みなと総合高校のカフェでは大学生世代が企画に加わるなど青少年の活動参加の機会も提供しました。

物価の高騰や人件費の増加などにより、財政的には厳しい状況が続いていますが、企業からの助成金などの獲得に努めつつ、次年度に向けて事業の効率化や執行体制の見直しを図りました。

(1) 主な取組み・事業

取組1：青少年の成長を支える人材の育成

青少年を支える人材や体験活動・地域活動に携わる人材を育成するための講座・研修を、オンラインの手法も取り入れながら実施しました。また、地域の人たちが青少年や地域に関する知識や課題を共有・理解する機会として、ネットワーク会議・交流会等の実施や地域で開催される講座・研修会に講師を派遣しました。

【主な取組み】

- ア 地域における子ども・若者の育成等に関する啓発講座への講師派遣
- イ 青少年理解の啓発（子ども・若者エンパワメントセミナー）
- ウ 青少年に関わる人の人材育成研修・講座、青少年指導者育成者研修

取組2：地域や団体、企業等と連携・協働した体験活動の拡充

青少年が多様な人々と出会い交流する機会、体験を共有できる機会として、社会参加、自然体験、就労体験、集団宿泊体験等の事業を団体や企業等と連携・協働を図りながら実施しました。あわせて、放課後キッズクラブや寄り添い型生活支援事業を運営し、青少年が多様な人との体験や活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供しました。

【主な取組み】

- ア 放課後キッズクラブの運営
- イ 青少年の体験機会や活動の場の提供
- ウ 地域資源を活用した社会参加プログラム
- エ 寄り添い型生活支援事業「かもん未来塾」、「かめっ子みらい塾」及び「かもめ未来塾」の運営

取組3：青少年が多様な人々と関わり経験の積み重ねができる地域活動の支援

青少年に対する相談、助言、コーディネート、ニーズ調査、資料収集・情報発信、効果的な場の提供等により、地域活動や青少年の主体的な活動を支援しました。

【主な取組み】

- ア 青少年が交流する機会の提供、横浜総合高校「ようこそカフェ」運営事業
- イ 青少年の育成に係る活動の支援、活動の相談・助言・コーディネート
- ウ 青少年に関する実態調査、青少年育成情報誌「YOKOHAMA EYE' S」の発行
- エ 青少年育成センター、野島青少年研修センター及び青少年交流・活動支援スペースの諸室及び物品の貸出

取組4：その他、法人の目的を達成するために必要な取組み

職員の人材育成に取り組むとともに、寄附金の募集など組織や経営基盤の強化を図りました。また、事業報告や成果を速やかに周知・広報し、多くの市民や青少年に法人をPRし、青少年活動への関心と参加を喚起しました。

【主な取組み】

- ア 賛助会員及び寄附者の拡充
- イ 寄附金拡充を目的とした収益事業「爆笑！濱っ子寄席」
- ウ 広報・PR（「ユースレター」の発行、ホームページやSNSの活用）
- エ 職員の人材育成

（2）事業の柱と公益目的事業区分

法人の定款に定める【事業の柱】と公益認定等ガイドラインで定める【公益目的事業区分】は次の通りです。

【事業の柱】

- I 青少年活動を支援する事業
- II 青少年を支える人材を育成する事業
- III 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業
- IV その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

【公益目的事業区分】

- ③ 講座、セミナー、育成
- ④ 体験活動等
- ⑤ 相談、助言
- ⑥ 調査、資料収集
- ⑪ 施設の貸与

【参考】公益認定等ガイドラインで定める公益目的事業

- ①検査検定／②資格付与／③講座、セミナー、育成／④体験活動等／⑤相談、助言／
- ⑥調査、資料収集／⑦技術開発、研究開発／⑧キャンペーン、〇〇月間／⑨展示会、〇〇ショー／
- ⑩博物館等の展示／⑪施設の貸与／⑫資金貸付、債務保証等／⑬助成（応募型）／
- ⑭表彰、コンクール／⑮競技会／⑯自主公演／⑰主催公演

I 青少年活動を支援する事業

⑤ 相談、助言

この事業は、青少年が事業に関わり自ら学び・育つ機会を提供するための相談・助言を行い、青少年と大人が共に育つ環境を醸成することで青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 青少年の育成に係る活動の支援
- 青少年の育成に係る活動の相談・助言
- 高校内カフェ運営事業
- 横浜市青少年課題ポータルサイト運営管理
- 相談・コーディネート
- 情報の提供
- 青少年が相談しやすい環境をつくる事業

⑥ 調査、資料収集

この事業は、青少年活動に活用できる資源の調査や事業効果を検証し、青少年育成活動のための基礎資料としての活用や、青少年団体及び教育機関等に提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 調査・研究事業
- 資料・情報の収集
- 「ユースワーカー」認定研修の検討・調査
- 体験プログラムの調査研究
- 青少年の意見の把握・提供

① 施設の貸与

この事業は、青少年育成活動を展開するための安全で効果的な場を提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 諸室及び物品の貸出
- 施設・設備の貸出事業
- 利用促進事業
- フリースペースの運営

II 青少年を支える人材を育成する事業

③ 講座、セミナー、育成

この事業は、青少年を支える人材や活動の核となる青少年を養成することで、青少年と大人が共に育つ環境を醸成し、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年及び青少年育成に関する知識や技能を習得することで、青少年育成への理解を深め青少年育成活動の普及を推進し、青少年が自ら学び育つことができる機会の充実や自立支援に関わる人材を育成します。

【主な事業】

- 放課後児童育成事業従事スタッフの人材育成研修(*2023年度事業計画策定後に受託)
- 青少年理解の啓発事業
- 青少年をテーマとした講座への外部講師派遣
- 青少年をテーマとした講座への法人職員派遣
- 寄り添い型生活支援事業者情報交換会
- 寄り添い型生活支援事業受託者等対象研修(*2023年度事業計画策定後に受託)
- 青少年に関わる人材を育成する研修・講座
- 青少年活動や団体活動を支援する講座
- 青少年に関わる人材のすそ野を広げる取組
- 団体等との協働による人材育成
- 青少年にかかわるひと・団体の交流促進
- 青少年指導者・育成者研修
- ボランティアの養成
- 地域人材の育成
- 大人と青少年との交流機会の提供
- 地域や学校との連携・協力
- 青少年の地域活動拠点づくり事業の運営支援

Ⅲ 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

④ 体験活動等

この事業は、青少年が学校や家庭では得にくい多様な体験活動に参加することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年が体験を通じ自ら感じ考えることで学び育つことができる機会として、就労体験、社会体験、自然体験、集団宿泊体験等の事業を企画・実施しています。

【主な事業】

- 放課後キッズクラブの運営
- 青少年に体験活動の機会を提供する事業
- 道志村と連携した社会体験・交流プログラム
- 寄り添い型生活支援事業所の運営
- 体験プログラムの提供
- 地域資源との協働事業の実施
- 体験教室の実施
- 自然環境保全事業
- 困難を抱える青少年のための体験活動支援
- 地域交流事業
- 青少年の体験機会の提供
- 青少年の社会参画機会の提供

Ⅳ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

◎ 寄附金募集事業

当法人の取組みを広く市民に周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、募金箱の設置、賛助会員及び寄附者の拡充のための事業を行っています。

【主な事業】

- 賛助会員・寄附者の拡充
- 寄附金拡充を目的とした収益事業

◎ 法人運営

公益財団法人としての使命を果たすとともに、安定して継続的に運営できるよう、職員の人材育成や組織運営の強化を更に推進します。

【主な事業】

- 法人の広報・PR
- 職員の人材育成

2 事業区分体系表

事業区分	担 当 部 署						
	総務課	キッズ運営課	事業課		施設課		
			事業係	かもん未来塾 かめっ子みらい塾 かもめ未来塾	青少年育成 センター	野島 青少年研修 センター	青少年 交流・活動支援 スペース
⑤ 相談、助言 (8頁)			1 青少年の育成に係る活動の支援 2 青少年の育成に係る活動の相談・助言 3 高校内カフェ運営事業 4 横浜市青少年課題ポータルサイト運営管理		1 相談・コーディネート 2 情報の提供		1 青少年が相談しやすい環境をつくる事業
⑥ 調査、資料 収集 (10頁)			5 調査・研究事業		3 資料・情報の収集 4 「ユーザー」認定研修の検討・調査	1 体験プログラムの調査研究	2 青少年の意見の把握・提供
⑪ 施設の貸与 (12頁)					5 諸室及び物品の貸出	2 施設・設備の貸出事業 3 利用促進事業	3 フリースペースの運営 4 利用促進事業
③ 講座、セミナー、育成 (14頁)		1 放課後児童育成事業従事スタッフの人材育成研修 (※2023年度事業計画策定後に受託)	6 青少年理解の啓発事業 7 青少年をテーマとした講座への外部講師派遣 8 青少年をテーマとした講座への法人職員派遣	1 寄り添い型生活支援事業者情報交換会 2 寄り添い型生活支援事業者等対象研修 (※2023年度事業計画策定後に受託)	6 青少年に関わる人材を育成する研修・講座 7 青少年活動や団体活動を支援する講座 8 青少年に関わる人材のすそ野を広げる取組 9 団体等との協働による人材育成	4 青少年指導者・育成者研修 5 ボランティアの養成 6 地域人材の育成	5 大人と青少年との交流機会の提供 6 地域や学校との連携・協力 7 青少年の地域活動拠点づくり事業の運営支援

					10 青少年にか かわるひ と・団体の 交流促進		
④ 体験活動等 (18 頁)		2 放課後キッ ズクラブの 運営	9 青少年に体 験活動の機 会を提供す る事業 10 道志村と連 携した社会 体験・交流 プログラム	3 事業所の運 営		7 体験プログ ラムの提供 8 地域資源と の協働事業 の実施 9 体験教室の 実施 10 自然環境保 全事業 11 困難を抱え る青少年の ための体験 活動支援 12 地域交流事 業	8 青少年の体 験機会の提 供 9 青少年の社 会参画機 会の提供
その他事業 (25 頁)	1 賛助会員・ 寄附者の拡 充 2 寄附金拡充 を目的とし た収益事業 3 法人の広 報・PR 4 職員の人材 育成						

3 実施事業一覧

(1) 相談、助言

<法人の方針>

青少年自身や青少年に関わる人や団体への様々な相談に適切に対応し、必要な情報提供や関係機関へのつなぎを行います。

ア 事業課の方針

多様な相談に対応・情報提供ができるよう、法人のハブ機能としての役割を担います。

(ア) 事業系の重点目標

- ・各部署が持っている情報（調査結果、ネットワーク等）を法人内で共有できるよう集約します。
- ・外部の相談専門機関とのつながりを広げます。

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の育成に係る活動の支援	<p>地域や企業等が実施する青少年育成活動等を推進・支援しました。また、各部署に寄せられた情報を集約し、情報共有・発信の仕組みづくりを行いました。</p> <p>(1)地域の青少年育成活動等の推進・支援</p> <p>○地域ネットワーク会議への参加</p> <p>【主な地域ネットワーク】 緑区十日市場中学校地域交流事業、南区子どもの居場所ネットワーク他</p> <p>○「青少年の地域活動拠点づくり事業」運営支援</p> <p>(2)青少年育成を目的とした社会貢献活動の推進・支援</p> <p>【主な内容】 食品や物品等寄附のコーディネート、青少年向けプログラムの広報協力他</p> <p>(3)法人内の情報共有と発信の仕組みづくり</p>	<p>(1)通年 ○地域ネットワーク会議への参加 5団体 ○地域活動拠点づくり事業運営支援 ヒアリング：6回</p> <p>(2)通年 14件</p> <p>(3)通年 中高生が参加できるボランティア情報を集約し HP 公開、法人事業情報をメルマガで配信</p>
青少年の育成に係る活動の相談・助言	<p>地域や企業等からの青少年に関する活動相談に対し、助言やコーディネートを行いました。</p> <p>○活動相談（助言・コーディネート）</p> <p>【主な相談内容】 講師派遣、ボランティア紹介、寄附・CSR、講師紹介、広報協力依頼他</p>	通年 95件
高校内カフェ運営事業	<p>横浜総合高校において、悩みや課題を気軽に相談できる身近な居場所として「ようこそカフェ」を実施しました。あわせて、食育・異年齢交流・就業体験事業を実施し、生徒が体験や交流を通じ、社会性を育む機会を提供しました。また、みなと総合高校、戸塚高校定時制においても試行的に実施し、校内カフェの拡充に取り組みました。</p> <p>○「ようこそカフェ」運営事業【拡充】</p>	<p>通年 カフェ・食育プログラム：25回 異年齢交流プログラム：7回 就業体験：5回 参加人数：延7,565人</p>

横浜市青少年課題ポータルサイト運営管理	<p>横浜市の委託を受け、高校生を対象に活動場所や居場所、相談先などの情報を発信する「ふあんみつけ」を運営しました。大学生記者が活動場所を取材するなど、高校生に読まれるよう工夫をしました。</p> <p>○ポータルサイト「ふあんみつけ」運営管理</p> <p>【主な特集内容】 中高生の学習スペース、夏のボランティア、悩み・相談窓口、図書館・科学館の紹介他</p>	<p>通年 総PV数：21,515回 X更新：108件 お知らせ更新：86件</p>
---------------------	--	--

イ 施設課の方針

相談手段の多様化や情報発信の充実に取組み、相談・助言の質を高めます。

(ア) 青少年育成センターの重点目標

- ・ホームページおよび SNS での情報発信の充実に図ります。
- ・公共施設を活用した青少年向け情報提供・相談の場づくり事業（かんない保健室）の企画・プレ実施を行います。
- ・相談先・情報スポットとしての認知度向上を図ります。

事業名	事業内容	実施時期／実績
相談・コーディネート	<p>青少年に関わる人や団体の相談に対応し、助言・コーディネートを行いました。</p> <p>また、相談手段の多様化と充実に目的にモデル事業の企画準備を行いました。</p> <p>(1)相談・コーディネート</p> <p>【主な相談内容】 講師紹介、活動場所の提供、活動の周知</p> <p>(2)青少年向け情報提供・相談の場づくりモデル事業の企画・試行【<u>拡充</u>】</p> <p>○「かんない保健室」の立ち上げに向け「aids 文化フォーラム」への出展を行い、施設の PR を行うとともに他団体とのつながりを構築しました。</p> <p>○施設内でカフェ形式のオープン DAY を実施しました。</p>	<p>(1)通年 130 件</p> <p>(2)モデル事業企画・試行 ○aids 文化フォーラム出展 8 月 1 回 ブース来場人数：56 人 ○カフェ形式のオープン DAY 12～3 月 4 回 参加人数：延 13 人</p>
情報の提供	<p>青少年に関する資料・情報を収集し、多様な手段で提供しました。</p> <p>(1)ホームページ、SNS、情報紙による情報発信 ○ホームページ、SNS の充実・改善 ○情報紙『青少年通信』の発行</p> <p>(2)ユースライブラリーの運営 ○書籍や資料の閲覧・貸出 ○利用促進イベントの開催【<u>新規</u>】</p> <p>(3)施設内の配架・掲示による情報提供 ○交流スペース等を活用した啓発パネル展示</p> <p>【主なテーマ】 青少年の自然体験を推進する団体、ひきこもり支援団体、小中学校将棋関連団体、居場所づくり団体の活動紹介</p>	<p>(1)通年 ○ホームページ、SNS 充実 X フォロワー：360 件 Facebook フォロワー：181 件 ○青少年通信の発行 発行部数：2,000 部</p> <p>(2)通年 ○書籍等の閲覧・貸出 来館者のフリー閲覧、蔵書約 500 冊の管理、WEB 貸出サービス「リブライズ」の運用 ○利用促進イベント 大交流会の参加団体のパンフレット展示、専門研修テーマに関連する図書の配架</p> <p>(3)通年 4 回 ○青少年育成団体の活動紹介パネル展示</p>

(イ) 青少年交流・活動支援スペースの重点目標

- ・青少年が悩みや課題を抱えた時の相談先になるよう、日常的なかかわりを通じて青少年との信頼関係を築きます。

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年が相談しやすい環境をつくる事業	<p>日常的な会話や交流を通じ、関係性を深めました。また、外部機関と連携した啓発事業を実施し、青少年の相談につなげました。</p> <p>(1)ロビーワークによる傾聴・相談 【主な相談内容】 学校、勉強、進路、仕事</p> <p>(2)関係づくりのための交流会の実施 ○青少年委員会企画イベント「TAKOYAKI PARTY」 ○韓国の青少年との交流事業 ○社会教育実習生企画イベント「四字熟語 de チョコレートフォンデュ」 ○施設利用者交流イベント「ゆるっとポドゲの会」</p> <p>(3)青少年向け啓発事業 デートDVや性的同意に関する啓発冊子をフリースペースに設置し、青少年にアンケートを実施しました。</p>	<p>(1)通年 281件</p> <p>(2)7・9・3月 ○青少年委員会企画 7月 1回 参加人数：19人 ○韓国青少年交流 7月 1回 参加人数：28人 ○社会教育実習企画 9月 1回 参加人数：18人 ○ポドゲの会 3月 1回 参加人数：4人</p> <p>(3)8～9・2～3月 2回 アンケート回答数：40件</p>

(2) 調査、資料収集

<法人の方針>

青少年のニーズや青少年に関する施策の動向を的確に把握し、必要な情報を発信します。

ア 事業課の方針

青少年のニーズや青少年施策に関する情報を調査・収集し、市内の青少年育成活動へ還元します。

(ア) 事業系の重点目標

- ・青少年の体験活動に関するニーズを把握し、調査結果を市の青少年施設や市民利用施設で活用してもらえよう発信します。
- ・こども基本法制定に伴い、関連する青少年施策について情報を収集します。

事業名	事業内容	実施時期／実績
調査・研究事業	<p>青少年のニーズや青少年施策、青少年課題に関する情報を調査・収集しました。</p> <p>(1)青少年に関する実態調査 横浜市立高校に在籍する生徒を対象に「高校生の体験活動等に関する実態調査」を実施しました。 【主な調査項目】 放課後や休日の過ごし方、体験活動について、市内施設の利用状況・利用目的他</p> <p>(2)青少年に関する事例研究会・勉強会 青少年活動者を対象に、LGBTQや性の多様性について学びを深める機会を設けました。 【テーマ】 「LGBTQを考える」</p>	<p>(1)通年 1回 対象者数：7,514人 回答者数：2,097人 (高校を通じて依頼しGoogleフォームにて回答)</p> <p>(2)2月 1回 参加人数：9人</p>

	<p>(3)青少年に関する情報誌「YOKOHAMA EYE' S」発行 子どもの人権尊重の観点から、青少年の多様性をテーマにした市内の活動や取組みを特集しました。 【テーマ】 「ありのままにいられる」</p> <p>(4)青少年に関する情報収集 青少年活動に関わるネットワーク会議へ参加し、市内の青少年育成活動の情報収集を行いました。</p>	<p>(3)通年 1回 発行部数：1,500部</p> <p>(4)通年 25回 ネットワーク団体：9団体</p>
--	---	---

イ 施設課の方針

情報収集により施設運営の充実を図るとともに、市域の青少年活動に還元します。

(ア) 青少年育成センターの重点目標

- ・青少年に関する情報収集機能を強化します。
- ・「ユースワーカー」認定研修の具体的な内容の検討とニーズ把握を行います。

事業名	事業内容	実施時期／実績
資料・情報の収集	<p>市域の青少年育成の拠点として、地域の青少年活動や先進的な実践、青少年に関する情報・資料を収集し、活用しました。</p> <p>また、活動実践者の意見やニーズを把握し、施設運営及び事業の充実に活かしました。</p> <p>(1)青少年に関する資料・情報の収集・整理 (2)地域の青少年活動の取材 【主な取材団体】 北部ユースプラザ、港南福祉ホーム、よこはまチャイルドライン等 (3)活動実践者等との意見交換会 施設機能を充実させるための事業企画や講師協力についての意見交換を通じて関係性の構築を図りました。</p>	<p>(1)通年 X更新：266件 HP掲載：43件</p> <p>(2)通年 6回 取材団体：6団体</p> <p>(3)11～3月 6回 ヒアリング団体：6団体</p>
「ユースワーカー」認定研修の検討・調査	<p>地域の青少年活動のコーディネーターや青少年の支援を担う人材育成のための認定研修実施に向けた検討・調査を行いました。</p> <p>(1)「ユースワーカー」認定研修の具体的な内容の検討 ユースワーカー養成講座の参加者を対象に、認定研修の必要性や効果についての意見交換会を実施しました。</p> <p>(2)ニーズ把握のための試行【新規】 講座を通じてユースワーカーに対する意識や研修の有効性、研修内容等の把握を行いました。</p>	<p>(1)3月 1回 参加人数：2人</p> <p>(2)9月 1回(2日間実施) 参加人数：17人</p>

(イ) 野島青少年研修センターの重点目標

- ・with コロナでの効果的な体験活動・体験プログラムの提供に向けた情報収集を行います。

事業名	事業内容	実施時期／実績
体験プログラムの調査研究	<p>with コロナでの効果的な体験プログラムの提供を目的とした、体験事業や体験プログラム参加者を対象としたアンケート調査及びヒアリングを実施しました。</p> <p>【テーマ】 宿泊体験における異年齢活動の意味</p>	<p>3月 1事業</p>

(ウ) 青少年交流・活動支援スペースの重点目標

・青少年が過ごしやすい地域、施設をつくるために、青少年の声を集めて地域や行政に届けます。

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の意見の把握・提供	<p>青少年が地域や施策について自ら調べ、意見交換する機会をつくり、地域や行政に向けて発信しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○#青少年の声プロジェクト【新規】 青少年の声を SNS で発信しました。 ○さくらリビング運営連絡会への青少年の参加 ○「横浜市子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた調査」グループヒアリングへの参加【新規】 ○「青少年の地域活動拠点事業アンケート」の実施 ○利用登録団体・個人アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○#青少年の声 PJ 4～8月 X更新：8件 ○運営連絡会への参加 7・11月 2回 参加人数：5人 ○ヒアリングへの参加 8月 1回 参加人数：5人 ○拠点事業アンケート 8・9月 アンケート回答数：36件 ○利用者アンケート 11～2月 アンケート回答数：101件

(3) 施設の貸与

<法人の方針>

様々な工夫により、利用率・利用者数・利用収入の向上を図ります。

ア 施設課の方針

活動の質を高めるサポートに努め、利用率・利用者数・利用収入をコロナ前に回復をさせることを目指します。

(ア) 青少年育成センターの重点目標

・利用方法の簡便化をはかり、稼働率（72%以上）、青少年・青少年育成者の利用件数（1,800件以上）の増を目指します。

事業名	事業内容	実施時期／実績
諸室及び物品の貸出	<p>諸室や機材・備品等の貸出、印刷機や作業スペースの貸出を通して青少年および青少年育成団体の活動を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)研修室や研修機材等の貸出 (2)活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ○印刷ルーム、交流スペースの提供 ○青少年活動支援のためのスペース活用 ○オンライン活動のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> (1)通年 稼働率：57.8% (2)通年 <ul style="list-style-type: none"> ○印刷ルーム・交流スペース 印刷ルーム 利用件数：732件 交流スペース 利用人数：1,904人 ○活動支援スペース活用 子ども食堂物品中継拠点として活用 ○オンライン活動サポート 機材貸出件数：83件

	<p>(3)利用者サービスの向上と利用促進【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○LINE 公式アカウントの開設 ○周辺高校・専門学校・大学への広報活動 ○予約手続きのオンライン化の検討 	<p>(3)通年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○LINE 公式アカウントの開設準備 2月 次年度の運用開始に向けた準備実施 ○広報活動 6月 学校への施設パンフレット送付 1月 青少年育成関連 NPO への施設パンフレット送付 ○予約手続き検討 通年 LINE での予約手続きの検討
--	---	---

(イ) 野島青少年研修センターの重点目標

- ・利用団体へのサポートの充実や、閑散期の利用方法の見直しなどにより利用者数の増加等を図ります。

事業名	事業内容	実施時期／実績
施設・設備の貸出事業	<p>施設の安全性・利便性の向上、利用団体の活動目的など、利用団体の活動に配慮したサポートを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)オンラインを含めた事前相談・コーディネート (2)設備・備品、アメニティの充実 (3)体験活動に役立つ情報提供や施設利用方法の発信 (4)利用者の声に基づく利用方法等の改善 	<p>通年 稼働率：77.8%</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)通年 257 件 (2)通年 個別アメニティ販売 (3)通年 毎月 5 回以上配信 (4)通年 利用者用 Wi-Fi の設置他
利用促進事業	<p>幅広いプロモーション活動で施設活用のしやすさを周知しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)SNS・動画配信を活用した広報 (2)少人数向け事業の実施【拡充】 20 人未満の家族やグループを対象とした素泊まりプランを実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> (1)通年 X更新：42 件 X閲覧：22,716 件 (2)8月 1 回 参加数：6 組 71 人

(ウ) 青少年交流・活動支援スペースの重点目標

- ・青少年と一緒に施設づくりに取り組むことを通じて、青少年の利用を増やします。
- ・平日の日中等における育成団体や一般団体の利用を増やします。

事業名	事業内容	実施時期／実績
フリースペースの運営	<p>青少年が安心して過ごせる居場所を提供しました。また、交流スペースや学習スペース等の場所の提供のほか、ボードゲーム等の貸出、利用者同士やスタッフとの交流促進のための交換日記の設置を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青少年とともに行う居場所づくり 	<p>通年 利用人数：延 9,683 人</p>

利用促進事業	<p>青少年を対象とした研修室や備品の貸出を行っているほか、今まで利用したことのない青少年や活動場所を探している育成団体、一般団体へのPRに取り組みました。</p> <p>(1)近隣や沿線の学校を対象とした広報・営業活動 (2)他団体と協力したPR活動</p>	<p>通年 稼働率：56%</p> <p>(1)6月 市内の公立私立中学校・高校への施設パンフレットの送付 送付先数：475箇所</p> <p>(2)通年 子ども若者リビングラボ、市民活動アピールDAYS、FMよこはま、横浜市社協広報誌等でのPR</p>
--------	--	---

(4) 講座、セミナー、育成

<法人の方針>

青少年に関わる人材の質の向上と、新たな担い手の育成に取り組みます。

ア 事業課の方針

子ども青少年施策の動向を反映した人材育成に取り組みます。

(ア) 事業系の重点目標

- ・子ども基本法の制定・こども家庭庁の設置に伴う、子ども青少年施策の動向を意識した内容のセミナーを実施します。

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年理解の啓発事業	<p>青少年の課題や地域で行われている活動について啓発活動や報告会を実施し、青少年活動人材のすそ野拡大に取り組みました。</p> <p>(1)子ども・若者エンパワメントセミナー 青少年育成に関わる大人や保護者を対象に、子ども・若者の現状や課題をテーマとした講演会を実施しました。 【テーマ】 「知っておきたい LGBTQ～自分らしく生きる～」</p> <p>(2)「青少年の地域活動拠点づくり事業」活動報告会 青少年の地域活動拠点が実施した青少年のボランティア活動の報告を通じ、参加者とともに「青少年の育ちに大切なもの」を考えました。 【テーマ】 「青少年と地域をつなげる～青少年の地域活動拠点づくり事業の現場から～」 ※会場・オンライン併用で実施</p>	<p>(1)12月 1回 会場参加：81人 ア・ライブ再生：66回</p> <p>(2)3月 1回 参加人数：39人 (うちオンライン20人)</p>
青少年をテーマとした講座への外部講師派遣	<p>地域や学校が主催する講座・研修に外部講師を派遣し、コーディネートしました。</p> <p>○知っておきたい！子ども・若者どこでも講座 ※一部オンラインで実施 【主なテーマ】 子どもとの関わり方、ネット・スマホ・SNS、ヤングケアラー、LGBTQ、発達障害、性、薬物、若者の自立支援他</p>	<p>通年 54回 (1回は講師の都合が合わず中止) (うちオンライン2回) 参加人数：延6,028人</p>

青少年をテーマとした講座への法人職員派遣	<p>地域等が主催する講座・研修に、講師やコーディネーターとして法人職員を派遣しました。</p> <p>○講師派遣事業【自主事業】 【主なテーマ】 レクリエーション、危険予知、青少年の居場所づくり、校内カフェ、ボランティア養成他</p>	<p>通年 17回</p>
----------------------	--	-------------------

(イ) かもん未来塾・かめっ子みらい塾・かもめ未来塾の重点目標

- ・運営団体や指導員間で経験・知識を共有し、それぞれが支援の充実を図り、中間支援団体としての役割を果たします。

事業名	事業内容	実施時期／実績
寄り添い型生活支援事業者情報交換会	<p>日常的な児童との関わりや運営上の課題と対応事例について実践的な情報の交換・共有の機会をつくりました。</p> <p>○情報交換会の実施 【グループワークのテーマ】 平常時の時間の使い方、利用者送迎における工夫、各事業所における課題と対応</p>	<p>6月 1回 参加人数：24人 参加団体：12団体</p>
<p>寄り添い型生活支援事業受託者等対象研修</p> <p>*2023年度事業計画策定後に受託</p>	<p>寄り添い型生活支援事業受託者等を対象とした基礎研修やテーマ別研修、施設見学会を実施しました。</p> <p>【テーマ別研修の主な内容】 発達障害に関する基礎知識と発達障害を抱える子への支援方法、児童虐待の基礎知識、子どものインターネット利用に関する理解と課題への対処方法</p>	<p>基礎研修 11月 1回 参加人数：35人</p> <p>テーマ別研修 12・1・2月 3回 参加人数：109人</p> <p>施設見学会 11・12・1月 3回 参加人数：18人</p>

イ 施設課の方針

青少年育成にかかわる人材のすそ野を広げるため、次世代の担い手養成に取り組めます。

(ア) 青少年育成センターの重点目標

- ・人材育成事業を総合的かつ計画的に実施します。
- ・基礎研修の新規参加率70%を目指します。
- ・青少年（10代～30代）の事業参加割合の向上を図ります。
- ・ハイブリッド型研修の充実を図ります。

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年に関わる人材を育成する研修・講座	<p>青少年を取り巻く課題や現状、関わり方を学ぶ基礎研修を実施しました。また、実践力を高め、連携を深める専門研修を体系的に実施しました。</p> <p>(1)青少年理解の基礎研修 ※会場・オンライン併用で実施 【主なテーマ】 デートDV、発達障害、ヤングケアラー、虐待、オーバードーズ、不登校、LGBTQ</p> <p>(2)専門研修(連続講座) 【主なテーマ】 ストレスマネジメント、性教育</p>	<p>(1)6～9月 7回 参加人数：延137人 (うちオンライン100人)</p> <p>(2)10・11・1月 5回 参加人数：延50人</p>

<p>青少年活動や団体活動を支援する講座</p>	<p>青少年に関わる人材のスキルアップ講座を実施しました。また、団体運営の支援、青少年にかかわる活動の課題解決のための講座を実施しました。</p> <p>(1)青少年活動を支援するためのスキルアップ講座(子ども・青少年との関わり方のコツ講座)</p> <p>【主なテーマ】 若者が行う学習支援、ひきこもり支援</p> <p>(2)団体運営の支援や課題解決のための講座</p> <p>【主なテーマ】 Voiceトレーニング、バルーンアート</p>	<p>(1)7・9月 3回 参加人数：22人</p> <p>(2)11・12・2月 3回 参加人数：41人</p>
<p>青少年に関わる人材のすそ野を広げる取組</p>	<p>10代～30代の若者が青少年活動や地域活動に関心をもつきっかけをつくり、活動する機会を提供しました。</p> <p>(1)次世代人材育成ボランティア 大学生が子ども・若者の居場所や地域の情報等取材・発信しました。(「知る、伝える。ボランティア」)</p> <p>(2)青少年ボランティアの育成 高校生や大学生がプレイパークで子どもの遊びを支援するボランティアを実施しました。(「あそび」のボランティア入門講座)</p> <p>(3)実習生・インターンの受入れ</p>	<p>(1)通年 7件 参加人数：26人</p> <p>(2)7～9月 1回 参加人数：26人</p> <p>(3)7・8月 1回 参加人数：1人</p>
<p>団体等との協働による人材育成</p>	<p>青少年に関わる人材の育成や支援者養成に取り組む団体への会場提供や事業周知の協力により青少年に関わる人材の育成を間接的にサポートしました。</p> <p>【主な連携団体】 よこはまチャイルドライン、日本作法会</p>	<p>通年 連携団体：9団体</p>
<p>青少年にかかわるひと・団体の交流促進</p>	<p>青少年に関わる人や団体が集まり、互いの実践を知り、学び合い、活動を振り返る勉強会、つながりを広げる交流会を実施しました。</p> <p>(1)青少年に関わる実践者の交流勉強会 青少年育成の課題等についての情報交換を通じて、青少年に関わる若手人材の交流を促進しました。</p> <p>(2)子ども・青少年にかかわる実践者の集い 青少年に関わる活動を行っている団体が集まり、活動紹介や課題共有を行いました。</p>	<p>(1)10～3月 6回 参加人数：延45人</p> <p>(2)7月 1回 参加人数：76人</p>

(イ) 野島青少年研修センターの重点目標

- ・次世代人材を養成するために事業を通じた活動の場の提供の充実を図ります。
- ・地域人材を育成するために地域（団体）と連携した事業を推進します。

事業名	事業内容	実施時期／実績
<p>青少年指導者・育成者研修</p>	<p>指導者・育成者の支援を目的とした実践的な講習会・研修会を実施しました。</p> <p>(1)オンラインを含む講習会の実施 キャンドルフアイヤーのプログラム構成や指導方法に関する講習会を実施しました。</p> <p>(2)プログラム体験会の実施 干潟観察、カヌー体験、いかだ作りの体験会を実施しました。</p>	<p>(1)4月 1回 参加人数：31人</p> <p>(2)4・5月 2回 参加人数：延11人</p>

ボランティアの養成	<p>ボランティア活動機会の提供を通じ、体験活動を支える人材を育成しました。</p> <p>(1)青少年ボランティア(中学生含む)の養成【拡充】 「のじボラ」として登録した青少年に活動説明会や定例会、研修を実施し、カヌーキャンプ等のボランティア機会を提供しました。</p> <p>(2)社会人ボランティアの養成 カヌーキャンプや地域活動拠点活動でのボランティア機会を提供しました。</p>	<p>(1)5～3月 活動説明会：3回 定例会・研修：11回 登録人数：7人</p> <p>(2)通年 参加人数：延15人</p>
地域人材の育成	<p>青少年育成に携わる人材を発掘・活用し、体験プログラムや事業を通じて人材を育成しました。</p> <p>(1)研修センター主催事業における市民活動団体との連携・コーディネート</p> <p>(2)地域住民のボランティア活動受入、活動等の支援(カヌー体験、のじまチャレンジ教室、こども陶芸教室)</p>	<p>(1)通年 連携団体：12団体</p> <p>(2)通年 7回 連携人数：延23人</p>

(ウ) 青少年交流・活動支援スペースの重点目標

- ・大人と青少年が一緒に活動する機会の充実を図ります。
- ・中間支援組織として、地域活動拠点同士を繋ぐ役割を果たしていきます。

事業名	事業内容	実施時期／実績
大人と青少年との交流機会の提供	<p>青少年に対する理解や関心を高め、青少年に関わる人材の裾野を広げるために、多世代を対象とした社会体験や交流機会を提供しました。</p> <p>○マチピカの実施 施設周辺で街角清掃ボランティアを行いました。</p> <p>○どこいき隊との共催事業 大道芸の運営ボランティアやみなとみらいでのまち案内を行いました。</p>	<p>○マチピカ 通年 11回 (1月は雨天中止) 参加人数：延87人</p> <p>○どこいき隊 4・5月 2回 青少年参加人数：延20人 大人参加人数：12人</p>
地域や学校との連携・協力	<p>青少年に関わる情報を共有・交換し、青少年が地域で活躍する機会づくりにつなげました。</p> <p>(1)運営連絡会の開催</p> <p>(2)中学校の職場体験や高校のインターンシップ受入れ 社会教育実習生が研修日程の作成や中高生ボランティア活動のサポート、施設内交流会の企画等を行いました。</p>	<p>(1)7・11月 2回 参加人数：延23人</p> <p>(2)8・9・1月 3件 参加人数：5人</p>
青少年の地域活動拠点づくり事業の運営支援	<p>青少年の地域活動拠点同士で、活動情報や青少年のニーズ・課題を共有する機会を設け、運営をサポートしました。</p> <p>○青少年の地域活動拠点の交流・情報交換会の実施 各地域活動拠点との調整を踏まえ、次年度以降に実施予定の研修に向けた事前アンケートを実施しました。</p>	<p>2月 1回 アンケート回答数：6団体</p>

* キッズ運営課キッズ運営係

事業名	事業内容	実施時期／実績
放課後児童育成事業従事スタッフの人材育成研修 *2023 年度事業計画策定後に受託	横浜市から受託し、放課後児童健全育成事業(放課後キッズクラブ、放課後児童クラブ、届出のみ事業所)及び特別支援学校はまっ子ふれあいスクールの職員を対象に、児童の安全で豊かな放課後の居場所を確保するために必要な知識や技能を習得する研修を実施しました。 【主な講座】 放課後児童健全育成事業及び子どもの理解、事業所における子どもの育成支援、事業所における安全・安心への対応 ※一部オンライン、オンデマンドで実施	通年 35 講座 65 日 うちオンライン：8 日 うちオンデマンド：3 講座 参加人数：3,248 人 (オンデマンドの参加者を除く)

(5) 体験活動等

<法人の方針>

身近な場での体験機会の提供に努めます。

ア キッズ運営課の方針

基準条例の改正等に柔軟に対応するとともに、それぞれの学校や地域の実情に応じた放課後キッズクラブの運営・活動ができるように現場支援を行います。

(ア) キッズ運営係の重点目標

- ・体験プログラムの充実を図ります。
- ・放課後キッズクラブ職員を対象に、研修を通して資質(必要な知識と技術)の向上を図ります。
- ・事務の負担軽減を図るため、省力化や効率化への取組を進めます。
- ・2023 年度末で運営期間が満了となる 13 校の放課後キッズクラブについて、運営法人再選定を目指します。

事業名	事業内容	実施時期／実績
放課後キッズクラブの運営	保護者・学校・地域と連携しながら、市内16区26か所の放課後キッズクラブの安定した運営を行い、児童の発達段階に応じた育ちを支援しました。また、2004年度(8か所)及び2015年度開設キッズクラブ(5か所)の運営法人再選定に応募し、選定されました。 【再選定対象キッズクラブ】 太田、港南台第三、笹野台、能見台、長津田、折本、秋葉、南瀬谷、南、永田、上矢部、飯島、瀬谷さくら (1)感染症対策等に配慮しながらの学校教育では得られない体験プログラム等の実施 ○スポーツ、創作、季節行事、食育、環境プログラム等 ○交流プログラム ○地域人材、地域資源を活用したプログラム 【主なプログラム】 ヨット体験乗船会、理科出前教室 (2)評議会、保護者会の開催 (3)地域行事への参加 (4)主任・副主任会議の開催 ※会場・オンライン併用で実施 (5)WEB媒体での活動情報発信	通年 26 か所運営 (1)通年 3,128回 参加人数：60,809人 (2)評議会 通年 52回 保護者会 通年 58回 (3)11キッズ 14回 (4)通年 合同会議：2 回 主任会議：6 回 副主任会議：4 回 (5)通年 キッズ 活動レポート更新 ：33件 キッズ ニュース充実化検討

	<p>(6)利用者の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用料口座引落の導入 ○オンラインによる事前利用申込の推進 ○保護者向け案内資料の更新 ○保護者アンケートの実施 	<p>(6)通年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用料口座引落 4月から全キッズで導入 ○事前利用申込推進 保護者への依頼(随時) ○案内資料の更新 11,000部発行 ○保護者アンケート 回答数：1,478件
職員の人材研修	<p>職位や経験に応じた研修を実施し、放課後児童育成に関わる職員として必要な知識や技能の習得・向上を図りました。また、研修を通して日々の業務を振り返り、ブラッシュアップにつなげました。</p> <p>(1)研修計画の策定【新規】</p> <p>(2)マネジメントなど安定して運営するための研修の実施(主任対象)</p> <p>(3)運営に必要な事務研修のほか、児童や保護者対応など実践的な研修の実施(副主任対象)</p> <p>(4)本部と現場の相互理解を深めるための研修(主任・副主任対象)</p> <p>(5)職責に応じた知識を高めるため、他キッズでの現場実習、事業や制度理解に向けた研修の実施(主任昇任者、副主任新採用者対象)【拡充】</p> <p>【副主任新採用者対象の研修内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事務研修 ○フォローアップ研修 ○1日現場実習 <p>(6)具体的事例をもとに日々の疑問や悩みの解消に向けた研修の実施(非常勤職員対象)</p> <p>(7)複数のクラブ間での情報交換会の実施【拡充】</p>	<p>(1)7月</p> <p>(2)7・9・10月 3回 参加人数：延77人</p> <p>(3)6・8・11月 3回 参加人数：延95人</p> <p>(4)5・12月 2回 参加人数：延113人</p> <p>(5)昇任主任研修 11月 1回 参加人数：2人 新任副主任研修 ○事務研修 5・9月 2回 参加人数：延9人 ○フォローアップ研修 6月 1回 参加人数：8人 ○1日現場実習 6・7・3月 1回 参加人数：延9人</p> <p>(6)11月 3回 参加人数：延169人</p> <p>(7)10・11月 2キッズ 5回 参加人数：延74人</p>
高校生インターンシップ・ボランティア等の受入	<p>社会貢献活動やインターンシップ実習生、ボランティア活動希望者を受け入れました。</p>	<p>大学生社会貢献活動 5～2月 3キッズ 3人 高校生インターンシップ 7～8月 7キッズ 10人</p>

*【各放課後キッズクラブの状況】(区名 50 音順)

区名	学校名(小学校)	在籍人数(人)	登録人数(人)	延べ利用児童数(人)	プログラム数	プログラム参加人数(人)	主な活動(自由遊び) ※感染症拡大防止に配慮しながら、実施しました。
旭区	笹野台	503	234	18,223	264	4,008	ハーバリウム、ディスクミサガ、編み物、パドミントン、ドロケイ、紙粘土でケーキ、感謝のカード作り、スケート教室、将棋大会、マイうちわ作り、バスボム作り(親子プログラム)、水遊び、牛乳パックランタン、夏祭り、ピンゴ大会、ボンボンマスコット、クワガタ研究会、ハロウィンパーティー、ハンドベル体験、指あみ(マフラー、リース)、紙皿グルグル、クリスマスカード(親子プログラム)、地域散歩、凧作り、正月遊び、空き箱工作、お雛様作り(親子プログラム)、演芸大会、お花見ランチ
泉区	和泉	373	162	12,716	22	378	ぬり絵カレンダー、メッセージカード作り(母の日・父の日)、ミニバスケット、七夕短冊作り、夏のお弁当工作、おやこ防災チャレンジ、ハロウィン工作、避難訓練、クリスマスリース・カード作り、毛糸のシュシュ作り、節分折り紙、ヨーヨー色付け体験、春のお弁当工作
磯子区	岡村	387	191	14,047	162	2,212	プラバン、アイロンビーズ、ドッジボール、紙飛行機、折り紙、塗り絵、写し紙、アクアリウム、消火訓練、メッセージカード、季節の工作(母の日・父の日、敬老の日、ハロウィン)避難訓練、コースター、七夕飾り、夏祭り、モルック、水鉄砲、風鈴、うちわ作り、麦わら帽子マグネット、食育(おはぎ・ぼたもち)、木工教室(親子プログラム)、パドミントン、地域文化祭、リリアン、毛糸クラフト、ドッジビー、クリスマス会、オーナメント作り、ボンボンマスコット、お正月遊び、豆つかみ、機織り、土砂災害訓練、鬼のお面、おひなさま作り、親子でキッチン(保護者を含む)、大掃除、グラウンドゴルフ(スポーツ推進委員)、防災訓練(消防署指導)
神奈川区	浦島	546	272	28,448	176	2,897	けん玉検定、ハンドバル、将棋、オセロ、ドッジボール、ダンス、アイロンビーズ、お花見、白幡の森へ行く、写真立て作り、みはらし公園へ行く、七夕祭り、水遊び、風鈴作り、映画会に行こう、夏祭り、葉作り、白幡の森でどんぐり集め、ハロウィンパーティー、反町公園へ行く、クリスマス工作、こどもお楽しみ会、年賀状、お正月飾り、こま回し、地域の防災フェア、風船スクイーズ、豆まき、お花見
金沢区	瀬ヶ崎	359	119	8,203	41	429	お花見、だるまさんがころんだ、季節の児童企画、校庭スプラッシュ、水遊び、工作、地域行事見学(ふれあいまつり・芸能祭)、地域行事参加(ウォークラリー)、施設交流、壁面制作
	能見台	380	130	14,888	88	1,513	お話し会、季節の工作プログラム、サッカー、おりがみ、ドッジボール、公園へおでかけ、絵画教室、シャボン玉イベント、ボランティアさんによるプログラム(工作・食プログラム)、ハロウィンイベント、クリスマスイベント、お正月遊び、節分イベント
港南区	港南台第三	270	133	11,905	114	1,591	プラバン、フラダンス、ミサガ、季節飾り、子ども宇宙科学館遠足、クワガタ研究会、横浜FCと遊ぼう、うちわ、バスボム作り、江の島水族館遠足、水遊び、夏まつり、クワガタ研究会、ヨット体験乗船会、編み物教室、クリスマスカード作り、カップヌードルミュージアム遠足、みなとみらい遠足
港北区	日吉南	786	307	22,975	167	5,539	誕生会、工作、まち歩き、朗読と音楽コンサート、感謝を伝えよう制作(母の日・父の日・敬老の日)、親子で外遊び、ソフトボール、夏のおたのしみ会、プラバン、防災訓練、ハロウィンイベント、オセロ大会、クリスマスイベント、書道、大掃除、凧作成、横浜FCと遊ぼう、節分、雛飾り、将棋、ドッジボール
	城郷	588	266	19,748	122	2,118	季節の工作(鯉のぼり・母の日・父の日・夏・緑日・お月見・ハロウィン・敬老の日・落ち葉を使って・クリスマス・正月・節分・ひな祭り・イースター・4月に向けて)、スケート教室、親子タグラグビー、ヨット体験、カブトムシを取りに行こう、縁日、理科クラブ、大掃除、殺陣に挑戦、クイズラリー、音楽会、牛乳パックキャンドル、グリーン作戦
栄区	飯島	496	167	12,903	85	2,055	プラバン、感謝のカード作り、環境整備、ビーズアクセサリー、風船遊び、七夕飾り、水鉄砲遊び、うちわ作り、柏尾川に親しもう、せせらぎ水遊び、読み聞かせ、すいか割り、紙飛行機大会、スライム、ハロウィン工作、アイロンビーズ、花束作り、ドッジボール大会、ボンボン作り、リース作り、門松作り、かるた大会、風船遊び、豆まき、鬼のお面作り、ピンゴ大会、地域清掃、お花を植えよう
	桜井	312	141	8,339	111	1,836	壁面飾り、映画鑑賞会、手形作り、アイロンビーズ、プラバン、紙芝居、スライム、ダンス教室、こいのぼり作り、ありがたうカード作り、ヨット体験、夏祭り、水あそび、科学教室、ペーパークラフト、サッカー教室、ハロウィン工作・パーティー、お化け作り、ドッジボール、クリスマス工作・パーティー、凧作り、お正月遊び、だるま作り、雪だるま工作、鬼のお面作り、おひな様作り、たのしい科学教室
瀬谷区	瀬谷さくら	347	105	8,251	108	1,723	折り紙、工作、学習支援、コマ廻しタイムトライアル、スボレク、防災訓練、親子イベント、紙飛行機大会、夏祭り工作、水遊び、夏祭り、アイスを食べよう、ハロウィン工作、クリスマス工作、正月工作、大掃除、おたのしみ会
	南瀬谷	701	141	12,924	71	3,342	お外でランチ、読み聞かせ、作ってあそぼう、プラバン、避難訓練、キラキラビーズ、ボール遊び、夏野菜を育てよう、タイムカプセル、夏野菜収穫、水あそび、藍染め、避難訓練、地域探検、小運動会、アイロンビーズ、変身グッズ作り、毛糸でボンボン、お楽しみ会、お星さまカード作り、大掃除、初詣、正月あそび、大凧づくり、鬼のお面作り、ハートのカード作り、オセロ大会、つるし雛を作ろう、春のお弁当工作、花壇づくり
都筑区	折本	628	237	20,350	225	2,984	ドッジボール、工作教室、腕相撲大会、ありがたうカード作り、割りばし鉄砲、手芸、クワガタ研究会、ヨット体験乗船会、七夕の飾り、水遊び、すいか割り、都築区作品展、習字、デイキャンプ・ブルーベリー狩り、ハロウィン工作、編み物、仲町台ハロウィンイベント、かながわこども教室(天体観測)、アドベントカレンダー、クリスマス工作、大掃除、ピンゴ大会、初詣、お正月遊び、いちご狩り、コマ作り、編み物、海苔作り体験、ペン立て作り、野点、ボードゲーム大会
鶴見区	上寺尾	623	229	20,283	214	5,450	チア、ヒップホップ、科学を学ぼう、英語で遊ぼう、物づくり、アイロンビーズ、プラバン、サッカークラブ、ミュージックベル、季節の工作
	寺尾	641	245	21,774	85	2,999	読み聞かせ、サプライズプログラム、大切な人へ(カーネーション・プラバンキーホルダー・似顔絵)、アイロンビーズ、下敷き作り、七夕飾り、マグネットデコ、かき氷まつり、ポップコーンを食べながらDVD鑑賞、ジェルキャンドル、プラバンプログラム(かながわ子ども教室)、ハロウィン工作、キッズ屋台景品作り、正月飾り、リリアン、スノードーム、お年玉くじ、雛飾り、ピンゴ大会

戸塚区	秋葉	967	316	24,871	159	3,041	公園へ行こう、カレンダー作り、ウクレレ教室、プラバン工作、オセロ大会、読み聞かせ、クロスステッチ、親子工作、七夕飾り、水遊び、うちわ作り、作って遊ぼう、避難訓練-引き取り訓練、みかん狩り、カードゲーム、クロスステッチ、豆まき、カレンダー作り、キッズを飾ろう
	上矢部	650	245	16,321	78	1,031	キッズシアター、折り紙、カレンダー作り、紙飛行機をしよう、シャボン玉、プラバン、カプラ、ドミノ、七夕飾り、アイロンビーズ、ハロウィン工作-飾りつけ、毛糸工作、からだを動かそう、クリスマス飾りつけ、音遊びをしよう、節分工作、豆まき、壁かざりつけ
	名瀬	402	133	10,594	250	2,727	スタジオキッズ(写真撮影)、キッズ映画館、カプラ、スクラッチアート、プラバン、ありがとうのカード作り、手つなぎ鬼、パドミントン、DVD鑑賞、ブーメラン、茶道、七夕飾り、ミサンガ、縁日、防災訓練、科学実験(人間電池・静電気の不思議)、ハロウィンイベント、紙芝居、クリスマス工作、今年の一文字「書」、書初め、茶道、お雛様工作、太鼓をたたこう、フォトフレーム工作
中区	本町	611	290	25,328	107	2,251	ボードゲーム、空手教室、絵画サロン、壁飾り、ビーズストラップ、ドッジボール、キーホルダー、クワガタ研究会、避難訓練、七夕飾り、うちわ作り、砂絵、しおり、ハロウィンクラフト、ハロウィンパーティー、中区ドッジボール大会、防災訓練、アドベントカレンダー、クリスマスクラフト、絵馬、福鈴、バレンタインオーナメント、ピンクシャツデー、桜のかざり、サンドアート、ドッジボール大会
西区	宮谷	659	282	22,240	78	2,780	おはなし会、カレンダー作成、ありがとうカード作り、季節の工作、水墨画、いきいきキッズスポーツ、避難訓練、ヨット体験、クワガタ研究会、七夕飾り、遊べる工作、キッズシアター、すいか割り、水遊び、西区打ち水プログラム、避難訓練、ハロウィン工作、パドミントン、マフラー編み、防火訓練、クリスマス工作、大掃除、正月工作、正月遊び、節分工作、壁画作り
緑区	十日市場	618	203	16,595	33	762	ポケモン探し、母の日・父の日工作、夏休みイベント、敬老の日・ハロウィン・クリスマス工作、正月飾り、節分・ひな祭り工作
	長津田	808	264	23,963	75	1,659	自由工作、写し絵、おはなし会、ストラップ教室、おりがみ、外遊びオリエンテーション、防災・防犯訓練、プラバン、科学教室、絵本ライブ、うちわ作り、ミサンガ、コースター作り、アイスデー、キッズシアター、ハロウィン工作、ドリームキャッチャー作り、ジュエリーバック、クリスマス絵本ライブ、正月遊び、節分工作、ひなまつり工作、万華鏡
南区	太田	240	142	12,709	18	841	誕生日会、プラバン、折り紙、工作、アイロンビーズ、トランプ、ぬりえ、パドミントン、キッズシアター、バランスボール、昆虫教室、ハロウィンパーティー、紙芝居、サッカー教室、クリスマス会、正月遊び、カレンダー作り、ダンス教室、じゃんけん大会、ポッチャ大会、
	永田	542	148	11,643	98	1,290	カレンダー作り、季節の工作、野球・サッカー教室、プレート工作、グラウンドゴルフ、うちわ作り、メッセージカード作り、ポッチャ(親子イベント)、ダンス、囲碁、将棋、万華鏡、落語を聞こう、陶芸教室(親子イベント)、南区キッズ作品展、木工工作(親子イベント)、紙ヒコーキ大会、編み物、初詣、クッキング(親子イベント)、さくらまつり灯籠作成、デコパージュ
	南	547	169	14,900	177	3,353	カレンダー作り、季節の工作、体を使って遊ぼう、プラバン、シール探し、ビーズ、ミサンガ、メッセージカード作り、七夕イベント、ゲーム大会、水鉄砲、縁日、スライム、ポッチャ、ハロウィンパーティー、オセロ、風船バレー、クリスマス会、お正月遊び、ニット帽ストラップ作り、絵馬、節分イベント(鬼退治)、ゲーム大会・おたのしみ会
26か所計		13,984	5,271	435,141	3,128	60,809	

イ 事業課の方針

地域や団体と協働し、青少年の体験活動をサポートします。

(ア) 事業系の重点目標

- ・ 青少年が主体的に活動する機会をつくるとともに、その活動を通じて青少年が様々な人とかわることができる機会を提供します。
- ・ 新たな地域や団体等とつながりをつくりまします。

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年に体験活動の機会を提供する事業	<p>青少年育成団体等と協働して、青少年に市内の地域資源を活用した体験活動を提供しました。また、青少年自身が主体的に体験活動プログラムを企画運営する機会を提供しました。</p> <p>(1)青少年育成団体と連携した体験活動の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「B-SKY FES」の運営支援 神奈川区の青少年がバンドやダンスを発表する場の後援や、高校生で構成される実行委員会、リハーサル及び当日運営の支援を行いました。 ○「横浜の子どもが作る弁当コンクール」の共催 ○開港祭への参加 ボーイスカウト横浜市連合会の体験ブースにて法人の活動紹介パネルの展示やチラシの配布を行いました。 	<p>(1)体験活動の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○B-SKY FES 7～9月 出場人数：288人 出場団体数：21団体 ○弁当コンクール 9月(1次審査) 10月(2次審査) 応募作品数：1,184件 ○開港祭への参加 6月 体験ブース出展 参加人数：38人 子どもツアー (雨天による中止) 高校生向け企画：3回

	<p>(2)青少年が事業の企画運営をする機会の提供 ○社会参画プロジェクト 大学生世代がプロジェクトメンバーとなり、みなと総合高校で高校生向けの企画を実施しました。また、企業等と連携し、高校生を対象に体験機会を提供しました。 【主な内容】 大学生生活の紹介、心理学に基づいた講義、映画上映会、フランスの切り絵作家によるワークショップ他</p> <p>(3)企業と連携した体験活動の提供 ○こどもたちに若者の力をつなげるプロジェクト 企業からの寄附金を活用し、青少年が企画したプログラムを子ども食堂等に通う小中学生に提供しました。 ○移動型交流カフェプロジェクト ライフステージの移行期に差し掛かる青少年や居場所がないと感じる青少年を対象に、さまざまな人との出会いを通じ気軽に相談できる環境を作ることを目的に、学校や街へ出向き、移動型交流カフェを実施しました。</p>	<p>(2)通年 企画会議：23回 高校生向け企画：3回 体験機会の提供：3件 PJメンバー人数：10人</p> <p>(3)企業と連携した体験活動の提供 ○こどもたちに若者の力をつなげるPJ 4～6月 プログラム：7回 実施人数(プログラム提供側)：38人 参加人数(プログラム参加側)：60人 報告会：1回 参加団体：3団体</p> <p>○移動型交流カフェPJ 12～3月 3回 実施人数(居場所提供側)：延113人 参加人数(居場所参加側)：延327人</p>
道志村と連携した社会体験・交流プログラム	道志村と横浜市の友好交流を促進するために、横浜市内を中心とした社会見学を実施する等、道志村児童の受入事業を実施しました。 ○道志村児童の受入事業	11月(1泊2日) 1回 参加児童数：7人

(イ) かもん未来塾・かめっ子みらい塾・かもめ未来塾の重点目標

- ・特別な体験だけではなく日常的な体験の積み重ねを大切にします。
- ・家庭・学校・スタッフだけでなく様々な大人と関わる機会をつくります。

事業名	事業内容	実施時期／実績
事業所の運営	<p>生活困窮等養育環境に困難をかかえる家庭に育つ小中学生を対象に、安心できる居場所や様々な体験機会を提供しました。これにより自立する力を育み、貧困の再生産を予防しました。</p> <p>(1)家族のような関わりの中で子どもたちに繰り返し働きかけることにより、基本的な生活習慣の定着を図りました。</p> <p>(2)子どもたちが多様な大人と交流できるよう、ボランティアや地域資源の協力を得ながら体験プログラムを実施しました。</p> <p>【主な体験プログラム】 元町ライオンズクラブ協力の食事会、城郷高校自然科学部との園芸体験、本牧みんなの食堂への参加、神大寺地区民児協主催ポッチャ大会への参加他</p>	<p>(1)通年 ○かもん未来塾 開所日数：242日 登録人数：20人 ○かめっ子みらい塾 開所日数：243日 登録人数：19人 ○かもめ未来塾 開所日数：242日 登録人数：9人</p> <p>(2)通年 協力団体：10団体</p>

ウ 施設課の方針

地域とのつながりを活かした青少年の体験活動を展開します。

(ア) 野島青少年研修センターの重点目標

- ・アウトリーチなど場にとらわれない体験活動提供の取組を強化します。

事業名	事業内容	実施時期／実績
体験プログラムの提供	<p>青少年の社会性や他者を思いやる心などを育む体験機会を提供しました。</p> <p>(1)施設特性・自然環境を活かしたプログラムの提供</p> <p>【主なプログラム】</p> <p>キャンドルファイヤー、干潟観察、いかだ作り、ビーチコーミング、化石レプリカ、バードコール、手作りプラネタリウム等</p> <p>(2)出張体験プログラムの提供【拡充】</p> <p>施設の閑散期においても継続的なプログラム提供を実施していくために、3区の寄り添い型生活支援事業所に対し、出張体験プログラムに関するヒアリングを行いました。</p>	<p>(1)通年</p> <p>参加人数 ：延15,141人</p> <p>参加団体 ：延212団体</p> <p>(2)12～3月 3回 ヒアリング：3団体</p>
地域資源との協働事業の実施	<p>学校・青少年育成団体、支援機関等と連携して、青少年に豊かな体験活動の機会を提供しました。</p> <p>(1)地域活動団体や企業等との連携事業の実施</p> <p>【連携事業】</p> <p>国際ロータリー宿泊活動支援、金沢子ども食堂すくすく宿泊活動支援、金澤水の日実行委員会イベント実施支援</p> <p>(2)学校・青少年育成団体等との連携事業の実施</p> <p>【連携事業】</p> <p>横浜市青少年相談センター宿泊活動支援、よこはまこどもマリンスクールプログラム支援、金沢区青少年指導ジュニアサマープログラム支援</p>	<p>(1)5・8・9月 連携事業数：3件</p> <p>(2)7・8月 連携事業数：3件</p>
体験教室の実施	<p>青少年の成長につながる個人で参加できる教室を実施しました。</p> <p>(1)自然体験教室</p> <p>○のじまカヌー体験教室</p> <p>○チャレンジ教室(チーズ作り、アウトドアビルダー)</p> <p>(2)創作体験教室</p> <p>○草木染め教室</p> <p>○こども陶芸教室</p> <p>(3)宿泊体験事業</p> <p>○カヌーキャンプ</p> <p>○ワイルドキャンプ</p>	<p>(1)自然体験教室</p> <p>○カヌー体験教室 5・9月 1回 (5月は荒天中止) 参加人数：19人</p> <p>○チャレンジ教室 7・10月 2回 参加人数：26人</p> <p>(2)創作体験教室</p> <p>○草木染め教室 6月 1回 参加人数：12人</p> <p>○こども陶芸教室 3月 1回 参加人数：22人</p> <p>(3)宿泊体験事業</p> <p>○カヌーキャンプ 8月 1回 参加人数：23人</p> <p>○ワイルドキャンプ 12月 1回 参加人数：28人</p>

<p>自然環境保全事業</p>	<p>地域団体等と協働・連携して海浜清掃等を行い、自然保護に取り組んでいます。 (1)オールクリーン野島ビーチ (2)平潟湾クリーンアップ(職員参加)</p>	<p>(1)6・9・10・3月 3回 (3月は荒天中止) 参加人数：78人 (2)11月 1回 参加人数：2人</p>
<p>困難を抱える青少年のための体験活動支援</p>	<p>困難を抱える青少年を対象に、豊かな体験活動の機会を提供しました。 (1)不登校児童生徒の宿泊体験(ハートフル宿泊体験(教育委員会共催)) (2)障がいのある児童生徒の体験活動の支援(のじまクリスマスキャンプオータムバージョン) (3)寄り添い型生活支援事業とつながる児童生徒の宿泊体験 (4)外国につながる児童生徒の体験活動の支援(オルタボイスキャンプ)【再開】</p>	<p>(1)9月 1回 青少年参加：45人 (2)11月 1回 青少年参加：25人 (3)9・2月 2回 活動支援：4事業所 (4)11月 1回 青少年参加：38人</p>
<p>地域交流事業</p>	<p>研修センターの事業及び青少年育成活動への理解を広げるため、近隣地域との交流を深めました。 (1)地域住民と連携した事業の実施 ○コグニサイズ活動支援 ○童謡の会活動支援 (2)地域住民との情報交換会の実施 (3)地域や地域のNPO団体と連携した防災の取組 ○防災デイキャンプ ○てんでんこ競争 (4)地域交流イベントの実施 ○野島オープンデー ○金沢シーサイド地区もちつき大会</p>	<p>(1)地域住民連携事業 ○コグニサイズ 通年 24回 参加人数：839人 ○童謡の会 通年 19回 参加人数：285人 (2)情報交換会 6・11月 2回 参加人数：12人 (3)防災の取組 ○防災デイキャンプ 10月 1回 参加人数：20人 ○てんでんこ競争 1月 1回 参加人数：36人 (4)地域交流イベント ○野島オープンデー 2月 1回 参加人数：43人 ○もちつき大会 3月 1回 参加人数：59人</p>

(イ) 青少年交流・活動支援スペースの重点目標

・ 青少年の体験機会を増やすとともに、青少年が主体的に社会と関われる機会を提供します。

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の体験機会の提供	<p>地域活動拠点のない地域など、市内における青少年活動の場の拡大を図っています。</p> <p>(1)中高生夏期ボランティア 中高生のボランティア活動及びその成果を発表する機会を提供しました。</p> <p>(2)地域活動やボランティア活動等の体験 ○舞岡公園米づくりボランティア ○横浜マラソン給水ボランティア ○中区民祭りボランティア</p>	<p>(1)7・8月 1回 参加人数：延 183 人</p> <p>(2)9～11月 ○舞浜公園米づくり 9・10月 1回 参加人数：6人 ○横浜マラソン 10月 1回 参加人数：19人 ○中区民祭り 11月 1回 参加人数：15人</p>
青少年の社会参画機会の提供	<p>利用団体や地域と連携し、青少年が企画や運営に参画する事業を実施しました。</p> <p>(1)社会体験事業 ○横浜みなとみらい博物館社会見学ツアー ○映像ワークショップ</p> <p>(2)青少年委員会の運営 委員会の実施以外に施設内交流会の企画や運営連絡会及び「横浜市子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた調査」グループヒアリングへ参加する機会等を提供しました。</p>	<p>(1)社会体験事業 ○社会見学ツアー 3月 参加人数：5人 ○映像ワークショップ 3月 参加人数：4人</p> <p>(2)通年 22回 参加人数：10人</p>

(6) その他事業

<法人の方針>

法人の収益の増と法人を担う人材の育成に取り組みます。

ア 総務課の方針

法人の支援者・理解者の増を目指し、事業や取組を分かりやすく伝えるとともに、青少年活動をリードできる職員を育成します。

(ア) 総務系の重点目標

- ・ 全職員が寄附拡大に取り組むことができる体制を整備します。
- ・ 業務や階層に応じて能力を発揮できる職員の育成に取り組みます。

a 寄附金募集事業

事業名	事業内容	実施時期／実績
賛助会員・寄附者の拡充	<p>法人の活動を、WEB や広報紙を通じて周知することで市民や企業からの理解者を増やし、新規会員や寄附の拡充を図りました。</p> <p>○入会や寄附案内のホームページ・SNS へ掲載、事業における周知用チラシの作成 【拡充】</p>	<p>会費・寄附収入額 ：104.5 万円 特別寄附金 ：260 万円 広報紙で企業・団体からの寄附や寄附金活用事業について特集</p>
寄附金拡充を目的とした収益事業	<p>青少年活動に関わりのない市民の方に、落語を通じて法人事業に関わることで、青少年活動への理解と関心を深めました。</p> <p>○爆笑！濱っ子寄席(チャリティー寄席) 【収益事業】</p>	<p>10月 売上座席数：604 席</p>

b 法人運営

事業名	事業内容	実施時期／実績
法人の広報・PR	<p>法人の活動を発信することで、青少年育成の理解と関心につなげました。</p> <p>(1)よこはまユースレターの発行 【特集内容】 企業・団体と取り組むヨコハマの子ども・青少年育成、野島クリスマスキャンプ、2023年度子ども・若者エンパワメントセミナー報告(LGBTQ)</p> <p>(2)法人ホームページ・SNSの運用・管理</p>	<p>(1)8・12・3月 各9,500部発行</p> <p>(2)通年 Xフォロー :490件 Facebookフォロー :361件</p>
職員の人材育成	<p>職員が職責と役割に応じた能力を発揮するため、能力開発段階に応じた研修を実施しました。</p> <p>○新採用職員研修 ○新採用職員フォローアップ研修 ○個人情報保護研修 ※オンラインで実施 ○外部研修派遣 ○管理職研修 【主な内容】 子どものセーフガーディング、ハラスメント相談、クレーム対応 ※一部オンラインで実施 ○経理労務担当者意見交換会 ○人権研修 【テーマ】 子ども・若者のセーフガーディング ※オンラインで実施</p>	<p>○新採用職員研修 4月 1回 参加人数：8人</p> <p>○新採用フォローアップ 11月 1回 参加人数：2人</p> <p>○個人情報保護研修 4月 2回 参加人数：90人</p> <p>○外部研修派遣 5～12月 6件 参加人数：延12人</p> <p>○管理職研修 8～3月 3件 参加人数：延8人 (うちオンライン1人)</p> <p>○経理労務担当者意見交換会 9月 3回</p> <p>○人権研修 1月 2回 参加人数：88人</p>

参考資料

1 外部研修等参加の状況、講師派遣・寄稿の状況

(1) 外部研修等参加の状況 … 44件

研修名	主催	オンライン
電子帳簿保存法対策セミナー	満喜株式会社	
決算実務セミナー	満喜株式会社	
プレゼンテーション実践研修	横浜商工会議所	
インボイス直前対策セミナー	満喜株式会社	
若者相談支援スキルアップ研修メンタルヘルスコース講座1	横浜市青少年相談センター	○
シンポジウム「若者政策とユースワークの現在地」	ユースワーカー協議会	
ハラスメント相談窓口研修	神奈川県労働福祉協会	○

薬物乱用防止講演会	神奈川県薬物クリーンかながわ推進 会議他	
10代とSNS、SNS相談の専門性、LINE 相談支援の事例	京都市南青少年活動センター	○
発達障害	南区主任児童委員連絡会	
これらの子どもの居場所づくりに向 けて	南区団体交流会	
だれもが安心して豊かに生活できる 学校をめざして	栄区人権教育推進協議会	
子どもの貧困ー現状と対策について	神奈川ゆめ社会福祉財団	
校内カフェから考える	神奈川社会教育士会	
リードアップセミナー	神奈川県立青少年センター	
子どものセーフガーディング連続研 修	公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ ジャパン	○
横浜子ども子育て未来会議フォーラ ム	ラシク 045	
マーケティング講座	神奈川県青少年センター指導者育成 課	
実家でユースセンター！	ユースワーカー協議会	○
公認心理士・ASK認定依存症予防教育 アドバイザーのトークライブ(映画上 映・トーク)	AIDS文化フォーラム in 横浜組織委員 会	
後悔しない人生に必要なスキル、アン ガーマネジメントって何？	一般社団法人日本アンガーマネジメ ント協会	
青少年支援団体見学	あすのち	
ひきこもり支援研修「本人の気持ちと 関係構築」	横浜市健康福祉局ひきこもり支援課	○
公共建築物保全に関する研修	横浜市建築局保全推進課	
AI 時代到来！私たち人間の役割と責 任	NPO 法人れんげ舎	
第1回相談員研修	神奈川県立青少年センター	
横浜コーディネーターキャンパス勉 強会ー地域の未来を若者と共につく るコーディネートのロジックモデル を考えよう	横浜コーディネーターキャンパス	
未来を考えるための宗教(宗教と AIDS)	AIDS文化フォーラム in 横浜組織委員 会	
コーディネーターキャンパスゼミ会	横浜コーディネーターキャンパス	
ユースワーカー協議会若手・中堅職員 交流会	ユースワーカー協議会	
アサーティブ・コミュニケーション	(公財)横浜市男女共同参画推進協会	
堀崎プロジェクト視察	さいたまユースサポートネット	
全国青少年相談研究集会	国立青少年支援機構	
自然体験活動指導者セミナー	神奈川県立青少年センター	
ビジネスコミュニケーション力向上 セミナー	横浜商工会議所	
体験学習プログラムセミナー	神奈川県立青少年センター	
青少年育成&行政職員研修 GLOW- UPSKILLING	神奈川県立青少年センター	
神奈川ゆめ社会福祉財団公益移行記 念講演会	神奈川ゆめ社会福祉財団	
ひきこもり支援研修「本人の気持ちと 関係構築」	横浜市健康福祉局	○
ひとり親家庭と社会的支援	NPO 法人さいたまユースサポートネ ット	
横浜商工会議所ビジネスセミナー「ク レーム対応研修」	横浜商工会議所	
薬物乱用防止講演会	神奈川県、薬物クリーンかながわ推進 会議他	

SNS相談～子ども・若者支援の新しい可能性～	京都市南青少年活動センター	○
連続講座「子どもの貧困から15年、こども家庭庁に求めるもの」第10回「学習支援とケア」	さいたまユースサポートネット	

(2) 講師派遣・寄稿の状況 … 講師派遣17件・寄稿1件

派遣事業	主催
ゲーム講習	平塚市ジュニア・リーダーズクラブ
居場所作りについて	神奈川県立青少年センター指導者育成課
レクリエーション研修	瀬谷区青少年指導員連絡協議会
野外活動研修	栄区青少年指導員協議会
KYT(危険予知トレーニング)研修	神奈川区青少年指導員協議会
補助金交付検討会委員	戸塚区地域振興課
県青少年問題協議会協議会委員(2回)	神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部青少年課
連携推進会議委員	横浜市消費生活総合センター
就学支援・子どもたちの居場所づくり	大正大学
アイスプレイキング、キャンプファイヤー	戸塚高等学校定時制
例会での卓話	横浜西ロータリークラブ
子どもの人権について	横浜市港湾局人権啓発研修責任者
ボランティア養成講座	神奈川区多文化共生の会
若者の社会参加	NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク
高校内居場所カフェの取り組み	神奈川社会教育士会
青少年支援を通じて見える課題や子どもの今を知るためのお話	東永谷地域ケアプラザ
寄稿先	出版社
『月刊社会教育』2024年6月号	旬報社

2 視察受入の状況 … 34件

視察・見学先	視察・見学団体
横浜総合高等学校「ようこそカフェ」	社会福祉法人昴
	ユースワーカー協議会
	男女共同参画センター横浜南
	東京都教育庁
	NPO第3の家族
	横浜市スクールソーシャルワーカー
	東洋大学
	寛政中学校
	南区わいわい食堂
	横浜市社会福祉協議会
	石川県ここの間カフェ
	横浜西ロータリークラブ
	戸塚高等学校定時制「とまりぎ」
かもん未来塾	西区役所
	サードプレス
	西区役所実習生
	さくらリビング実習生
	神奈川区
	ライオンズクラブ 横浜市立大学生

かめっ子みらい塾	神奈川県立城郷高等学校
	片倉地区・神奈川区社会福祉協議会
	神奈川区こども家庭支援課
	横浜元町ライオンズクラブ
	片倉三枚地域ケアプラザ
	片倉地区自治会会長
	神大寺地区主任児童員
かもめ未来塾	ことぶき青少年広場
	育成センター社会教育実習生
	中区社会協議会ボランティアセンター
青少年交流・活動支援スペース(さくらリビング)	NPO 第3の家族
	男女共同参画センター横浜南フォーラム南太田
	横浜市立大学研究・産学連携推進センター
	みなと総合高校探求学習グループ